パソコンスピード認定試験 日本語 英文

ワープロソフトを使用して制限時間内に入力した文字数により段・級を認定します。

❖検定試験のねらい

ワープロソフトの利用を通じて、
正確かつ迅速な入力技能を
身に付けることを目的として実施。

正確かつスピーディーに文章を入力することができます。

❖試験実施日(年4回)

❶7月第2日曜日　❷10月第2日曜日　❸12月第2日曜日　❹2月第4日曜日

●試験日は届出により前後10日間の移動が可能です。

❖試験会場

本協会指定会場

●申し込みのあった各大学、各学校および教室が試験会場校となります。
ただし、原則として受験者が10名以上であることを要します。

❖一般受験料(税込)

日本語	英文
1,200円	1,200円

パソコンスピード認定試験は、
日本語と英文それぞれで独立した試験です。

※本協会が認可した試験会場校では、特定受験料が適用されます。

❖試験基準

日本語

内　容	試験時間内に問題文どおりに入力する。
試験時間	10分間(印刷の時間は含まない)
認定基準	試験時間内に入力した純字数により以下の初段・級を認定する。 初段…　1,500文字以上　　1級…　1,000文字以上　　2級……700文字以上 3級……　500文字以上　　4級……　300文字以上　　5級……100文字以上
採点方法	1ミスにつき1文字減とする。(初段・各級とも同じ) 純字数＝総字数－ミス数
問題文書式	用紙サイズ……A3判　見開き　　1行の文字数…40文字 1ページの行数…36行　　文字フォント…MS明朝 文字サイズ……10.5ポイント
解答用紙書式	A4判縦
書式の減点	1行の文字数が40文字でない場合、1ページの行数が36行でない場合は減点とする。

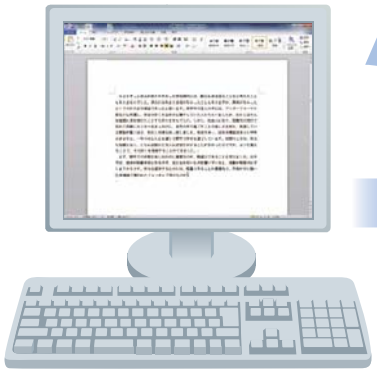
英　文

内　容	試験時間内に問題文どおりに(ストレートに)入力する。各行末の改行位置も問題どおりとする。 (行末でエンターキーを押し強制改行する)
試験時間	10分間(印刷の時間は含まない)
認定基準	試験時間内に入力した純ストロークス(純字数)により以下の初段・級を認定する。 初段…3,000ストロークス以上　　1級…　2,000ストロークス以上　　2級…1,400ストロークス以上 3級…1,000ストロークス以上　　4級……　600ストロークス以上　　5級……200ストロークス以上
採点方法	1ミスにつき2ストロークス減とする。(初段・各級とも同じ) 純ストロークス＝総ストロークス－(ミス数×2)
問題文書式	用紙サイズ……A3判　見開き　　1行のストロークス…76ストロークス以内 1ページの行数…29行　　文字フォント……Courier New 文字サイズ……12ポイント
解答用紙書式	A4判縦
書式の減点	改行箇所、改ページ箇所は問題文どおりでない場合は減点とする。

問題(日本語)

ワープロソフトを使用して
試験時間内に入力した文字数で
認定級を判定します。

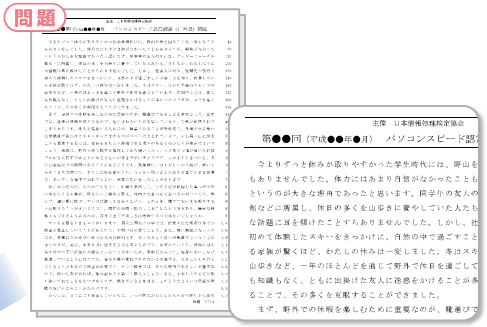
試験時間10分



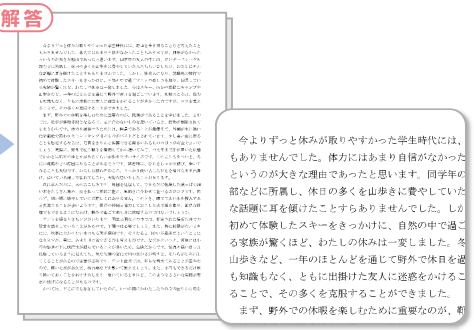
ワープロソフトを使用して入力

印刷

問題



解答

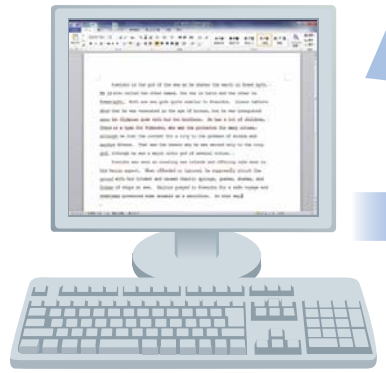


採点方法　総字数－ミス数

問題(英文)

ワープロソフトを使用して
試験時間内に入力したストロークス数で
認定級を判定します。

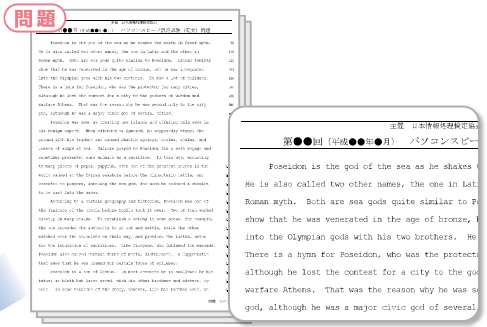
試験時間10分



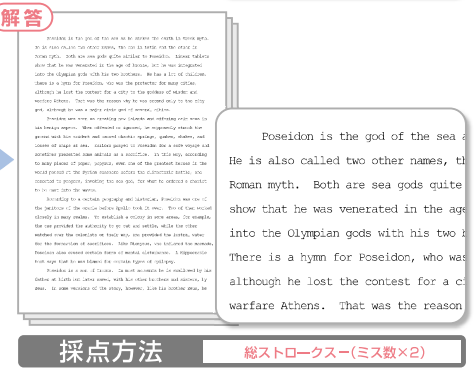
ワープロソフトを使用して入力

印刷

問題



解答



採点方法　総ストロークス－(ミス数×2)